

平成27年度福島県献血推進計画 実績（抜粋）

（平成28年3月末現在）

第1 平成27年度に献血により確保すべき血液の目標量

1 献血により確保すべき血液の目標量

(1) 需要見込量

平成27年度の輸血用血液製剤は赤血球製剤108,000単位、血漿製剤39,000単位、血小板製剤107,000単位が必要と見込まれる。

また、原料血漿は14,175リットルの確保が国から割り当てられている。

(2) 献血目標量

県内で必要とする血液を県民の献血により確保するとともに、割り当てられた原料血漿を確保するため、平成27年度に献血により確保すべき血液の目標量を、200mL献血が960リットル、400mL献血が22,400リットル、血漿成分献血が2,152リットル、血小板成分献血が4,800リットルの計30,312リットルとする。

計画に対する実績（平成28年3月末現在）

200mL献血：	706.00L	達成率	73.5%
400mL献血：	23,448.40L	達成率	104.7%
血漿成分献血：	2,262.56L	達成率	105.1%
血小板成分献血：	5,304.93L	達成率	110.5%
合 計：	31,721.88L	達成率	104.7%

原料血漿確保量：66,163.35L 達成率101.3%

* 原料血漿確保量及び達成率については、東北ブロックにおける実績

2 全血献血及び成分献血の実施方法

(1) 全血献血（200mL、400mL）

全血献血は、県内の各市町村を巡回する福島県赤十字血液センター（以下「血液センター」とする。）の移動採血車による確保を主体とする。血液センター（固定施設）においては、Rhマイナス型や緊急時の全血献血への対応と併せて、通常的全血献血、特に400mL献血の確保にも対応する。

計画に対する実績（平成28年3月末現在）

（単位：L）

	移動採血車 (市 町 村)	血液センター	合 計
目 標	19,389	3,971	23,360
全血献血量	19,305.4	4,849.0	24,154.4
目標達成率	99.6%	122.1%	103.4%

第2 前節の目標量を確保するために必要な措置に関する事項

1 献血に関する普及啓発活動の実施

(1) 献血推進キャンペーン等の実施

県は、特に必要性が高い400mL献血及び成分献血の推進及び普及のため、7月に「愛の血液助け合い運動」を、1月から2月までに「はたちの献血キャンペーン」を実施する他、血液の供給状況に応じて献血推進キャンペーン活動を緊急的に実施する。また、様々な広報手段を用いて、県民に献血への理解と協力を呼びかけるとともに献血場所を確保するため、関係者に必要な協力を求める。

愛の血液助け合い運動（7月1日から同月31日まで）

実施状況

- 県内13市において、街頭献血キャンペーンを次のとおり実施した。

(人)

月 日	市 名	献血者数	200mL	400mL
7月 5日 (日)	福島市	77	1	76
7月 7日 (火)	相馬市	78	9	69
7月 8日 (水)	白河市	147	28	119
7月10日 (金)	田村市	97	11	86
7月12日 (日)	会津若松市	72	0	72
7月12日 (日)	南相馬市	132	0	132
7月15日 (水)	二本松市	59	10	49
7月18日 (土)	郡山市	50	0	50
7月19日 (日)	喜多方市	76	2	74
7月20日 (月)	本宮市	111	16	95
7月24日 (金)	伊達市	179	14	165
7月25日 (土)	須賀川市	78	7	71
7月26日 (日)	いわき市	204	15	189
計		1,360	113	1,247

はたちの献血キャンペーン（平成28年1月から同年2月まで）

実施状況

- 市町村等関係機関に対して、文書等による事業の協力依頼を行った。
- ポスターを市町村、高等学校、福島県献血推進協力会等に配布した。
- ラジオの県政広報番組や新聞を活用した広報を行った。

(2) 若年層の献血への理解を深めるための普及啓発

県、市町村及び血液センターは、地域の実情に応じて、若年層の献血への関心を高めるため、学校等に対して、ボランティア活動である献血について情報提供や学生献血推進ボランティア等の同世代からの働きかけの支援を行う。

実施状況

- 平成27年7月10日に開催された県立学校長会議（県立高等学校長及び県立特別支援学校長）において、県及び血液センターから若年層への献血推進の重要性を説明するとともに、配付した啓発用DVD「大量輸血により救われた方からの感謝のメッセージ」を会場にて上映した。
- 平成27年11月4日～10日に県教育事務所の管轄ごとに開催された中学校長会議において、啓発用DVD（上記と同じ）を配付した。

2 献血功労等の顕彰

(1) 県は、献血事業に功労のあった団体又は個人に対して福島県知事感謝状を贈呈する。

実施状況

- 平成27年10月14日に杉妻会館で行われた平成27年度健康ふくしま21推進県民表彰式において、献血事業功労知事感謝状を12団体に贈呈した。
 - 東開工業株式会社 (福島市)
 - 福島県警察学校 (福島市)
 - 株式会社緑マーク福島工場 (矢吹町)
 - 矢吹精密宝石株式会社 (矢吹町)
 - 目黒プレス工業株式会社福島工場 (棚倉町)
 - 花春酒造株式会社 (会津若松市)
 - 株式会社福装21相馬ファクトリー (相馬市)
 - 株式会社和久 (相馬市)
 - ニダック精密株式会社 (相馬市)
 - 日東紡績株式会社富久山事業センター (郡山市)
 - 小名浜建設業協同組合 (いわき市)
 - 株式会社クレハ環境 (いわき市)

(2) 県は、各市町村の協力を得て、国が開催する献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰等に対し、積極的に該当団体等を推薦する。

・第51回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣表彰状候補者として2団体、同感謝状候補者として8団体を推薦し、受賞した。
なお、平成27年7月23日に福島県赤十字血液センターにおいて表彰等の伝達式を行った。

1 厚生労働大臣表彰状（2団体）

ハートフルサタデー献血推進実行委員会	(郡山市)
東北電力株式会社いわき営業所	(いわき市)

2 厚生労働大臣感謝状（8団体）

株式会社ヤクルト本社福島工場	(福島市)
福島県立テクノアカデミー郡山	(郡山市)
デバイス販売テクノ株式会社 須賀川工場	(須賀川市)
株式会社重松製作所 船引事業所	(田村市)
日本精工株式会社 福島工場	(棚倉町)
独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部 福島職業能力開発促進センター 会津訓練センター	(会津若松市)
学校法人山崎学園福島県磐城第一高等学校	(いわき市)
日栄地質測量設計株式会社	(いわき市)